

鏡野町起業支援事業創業個別相談会
商工会は創業者を全力応援します!
創業個別相談会 開催決定!

鏡野町内で創業(起業)をお考えの方を対象に創業個別相談会を以下のとおり開催します。創業に対する不安など、一緒に解決していきましょう。

当日は行政職員・商工会経営指導員・金融機関担当者が相談対応させていただきます。

■こんな方にオススメです。

「いつかは鏡野町内で創業したいと思っていた!」

「資金調達は?活用できる補助金はあるの?」

- 開催日時: 令和3年1月30日(土)
午後1時00分~午後4時45分
(お1人につき30分~45分の相談時間となります)
- 開催場所: 鏡野町商工会(鏡野町竹田747)
- 対象者: 鏡野町内で創業予定の方で、鏡野町に在住している方
または補助対象期間内に鏡野町に在住する方
- 問合せ先: 鏡野町産業観光課/0868-54-2987
鏡野町商工会/0868-54-3311
- 主催: 鏡野町・鏡野町商工会・津山信用金庫鏡野支店・
日本政策金融公庫津山支店

鏡野町起業支援事業補助金
創業するなら鏡野町で!!

鏡野町で創業する方は、上限100万円の
鏡野町起業支援事業補助金を活用しよう!
今年度から事業承継も補助対象に!

補助金申請には、創業計画書が必要になりますが、商工会と一緒に作成するので、安心してください。一緒にあなただけの備え方を考えましょう!!

■補助事業の概要

○補助対象者

申請日に20歳以上で、町内に住所を有する者または起業の日の前日までに町内に住所を有する者であって、町内に事務所等を設置し又は設置しようとする者で要綱に記載する条件に全て当てはまる者。

○補助対象費・補助金額

補助対象経費が50万円以上で、補助金の額は補助対象経費の2分の1以内の額で上限100万円。

○活用実績

平成28年度~令和元年度: 20件

【お問合せ先】

- 鏡野町商工会(杉山・葛尾) TEL:0868-54-3311
- 鏡野町産業観光課商工係 TEL:0868-54-2987

支援の掲示板

令和2年分 決算・確定申告・消費税申告に係る税務支援におけるご連絡
税務支援会場が鏡野会場のみとなります。

例年、商工会では青色申告者の決算・確定申告・消費税に係る税務支援を4会場(鏡野・奥津・上齋原・富地区)で実施していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、感染症対策を講じた会場にて税務支援の必要性があり、結果、相談者の安全かつ適正な税務支援を実施するために今年度の実施は、最も感染症対策が図れる鏡野会場(鏡野町商工会)のみの実施に変更します。

なお、税務支援会場内におきましても、派遣税理士とは別室にてリモートによる税務支援を実施予定ですが、派遣税理士との個別相談は今までどおり実施可能ですのでご活用下さい。

◇商工会の税務支援期間: 令和3年2月12日(金) ~ 令和3年3月12日(金)
 午前9時30分~午後4時30分 (1事業者約45分)

※上記期間の内、18回の実施予定ですが、完全予約制となっておりますので、事前に商工会までご連絡下さい。
 なお、相談日時は先着順にてお受けしておりますのでご希望の時間が取れない場合もございます。ご了承下さい。

求人募集する町内の事業者様 必見!!

鏡野町人材マッチング事業のご案内 無料

鏡野町内の会員企業と求職者のマッチングをお手伝いします!

鏡野町商工会では鏡野町と連携し、地区内の会員企業と求職者の人材マッチングサービスを新たに開始します。

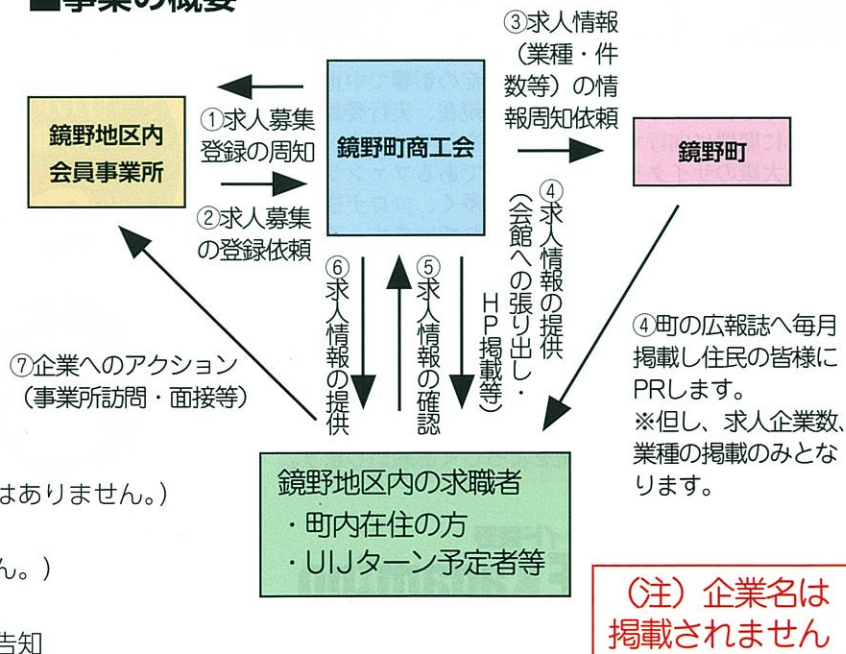
この事業は **鏡野町内の円滑な雇用の促進** を目的とします。

会員事業者におかれましては、**求人募集のツールの一つ**として、是非ご活用ください。

【求人募集の周知方法】

- (1)鏡野町広報誌へ毎月掲載
(但し、広報誌には企業名の掲載はありません。)
- (2)鏡野町ケーブルテレビでの放送
(但し、企業名の掲載はありません。)
- (3)鏡野町商工会館前での告知
- (4)鏡野町商工会のHP、広報誌での告知

■事業の概要



(注) 企業名は掲載されません

令和2年度鏡野町商工会経営講習会

魅せる・伝えるデザイン~新規客を獲得するためのヒント~

鏡野町商工会は、11月24日(火)にデザインを戦略的に活かすセミナーを開催し、9名が受講しました。講師の(株)FILDESIGN代表取締役の高橋京恵さんから市場や顧客、自社の歴史や強みを最大限に活かしたコンセプトの設定方法を学び、デザインについての理解を深めました。講師がこれまで手掛けてきた事例や成功に至るまでのストーリーを聞くことでデザインと経営が密接につながっていることを学びました。

自社のデザインを考える時に重要なのは、「顧客を正しく知る」と同時に「顧客目線で自社のビジネスフロー」を考えることが大切であると訴えていました。

セミナー参加者の声